

広報 鳥海の里

題字
白光支援課 小野麗子さん

第154号 平成29年12月25日

発行 秋田県心身障害者コロニー保護者会

保護者会事務局
TEL (0184) 32-1082 FAX (0184) 32-1083

秋田県心身障害者コロニー
秋田県由利本荘市西目町出戸字孫七山3の2
TEL (0184) 33-2255 FAX (0184) 33-2044

ホームページアドレス <http://www.fukinoto.or.jp/colony> E-mail colony@fukinoto.or.jp



保護者会長賞

地域支援課
手芸部共同作品
「ヨーヨーキルト
～カフエカーテン～」



地域支援課

管理者賞

銀杏支援課すずらん寮
三浦幸子さん
「バラのクッショソ」



主な内容

- * 研修報告 2
- * 平成29年度自己評価 3
- * 行事スナップギャラリー 4~5
- * コロニー就労B製品の紹介 他 6

~ふれあい文化祭~

今年も、利用者の皆さんのが日中活動・余暇活動を通して完成させたたくさんの作品が展示されました。

第13回

全国知的障害者施設家族会連合会 全国大会に参加して



支援部長 作佐部 真理

去る10月3日～4日、全国知的障害者家族会連合会 第13回全国大会が秋田市で開催され、全国から400余名の利用者家族、施設関係者が一堂に会し活発な意見交換が行われました。私が家族会連合会の大会に参加するのは初めてでしたが、秋田市での開催ということもあり、また施設職員としてご家族の直面する悩みや課題について生の声をお聞きしたいという思いからの参加でした。

全員参加型討論会の大会第1日目は主にご家族からの話題提供、2日目は福祉事業所からの話題提供の発表がありました。その中でご家族の皆さん、事業所ともに直面する課題が、在宅者であれば親亡き後の生活、また入所施設は終の住処となりうるのか、といった心配でした。秋田県の「後三年鴻声の里」サービス管理責任者からは、「終の住処として安心して託せる施設を目指して」と題し、職員皆が覚悟をもって利用者さんの看取りを行った事例発表がありました。こうした事例をうかがうにつけ、当コロニーが診療所との連携により、ご家族・ご本人の意向に添いながら、利用者さんを最後まで看取ることができたことは稀有なことであったと感じました。改めて濫谷先生と診療所の存在の大きさに感謝した次第です。

また、家族会連合会副会長さんから全国的に施設職員の人材確保が困難という課題、入所施設における利用者さんの支援区分と職員配置など、ご家族ではあまり聞くことがない福祉制度や仕組みについて説明がありました。福祉従事者の確保なくして現在利用しているサービスの継続利用ができない事態になるという危機感が共有されたと感じました。

私たちは、ご家族・ご本人と一緒に将来に不安がない人生設計を考えてゆく責任があることを改めて強く考えさせられた大会でした。

去る十月、「実技から学ぶ虐待防止」というテーマで研修を行いました。

普段の生活支援の一部をお互いに介助し合い、気づいた点など細やかに意見を出し合いました。

食事支援については、飲み込む力が弱くなつた方に飲み物を提供する際のそれに適したトロミの調整や、口元に運ぶまでの速さ・タイミングについて、また、一口ずつの飲み込みの状況確認が重要であることを実感しました。

介護支援については、身体の拘縮を模擬体験し、長時間同じ姿勢でいることへの身体的負担を学び、適した介護用品の使用・一日のタイムスケジュールの見直しや、定時の体位交換等の大切さを再認識しました。

今後も、利用者の皆さんに満足した毎日を送つていただける様、寄り添つた支援に努めています。

虐待防止研修を通して

銀杏支援課 はまなす寮
主任 伊藤真弓



平成29年度 自己評価の結果を基に

平成29年9月に「福祉サービス第三者評価」の評価基準を基に、自己評価を実施しました。評価結果を踏まえながら施設運営における問題点を把握するとともに、課題を効果的に検証しサービスの質の向上に向けた取組みを行うことで、利用者へのより良い支援が提供できるよう努めていきたいと思います。

★地域支援課

- ・地域で生活する利用者に喜ばれるサービスや質の高い支援を提供するため、職員の資質の向上を図るとともに、今後も各種研修に継続的に取り組んでいく。
- ・利用者と自治会等で地域における社会資源について情報提供を行ってきたが、今後は地域との関わり合いを高め地域での生活が充実したものとなるよう、社会福祉協議会等との連携を図りながら地域行事等に積極的に参加できる環境を整備する。

★創生支援課

- ・認知症に関する知識や理解を深め、より適切な支援が行えるようにしていく。
- ・「職員の倫理・行動基準」や「障害者虐待防止法」等について定例会議等で職員に周知を図り、利用者の権利や尊厳を重んじた対応について留意していく。
- ・課内の行事などの際に利用者の代表に計画段階から参加してもらい要望等を取り入れるなど、利用者の主体的な活動について支援を強化していく。

★銀杏支援課

- ・障害者虐待防止法に関する研修を繰り返し実施することで意識の定着が図られ、やむを得ず安全を確保するための動作制限を行うことについても、身体拘束であるという認識は理解されつつあるが、さらに理解を深める。
- ・自分の言葉やサイン等で意思表示できない利用者に対して、日頃から「利用者の心の声」を聴く取り組みを継続して行っている。利用者自身の意思決定支援についての理解を深めるとともに、利用者満足の向上を意図した取り組みを整備していく。
- ・トイレや洗面所の換気設備を点検整備し衛生面に配慮していく。
- ・社会資源に関する情報提供や機会の設定等が不十分なため、ボランティアの活用を通じて計画的な機会の提供が必要であり進めていく。
- ・課内研修等を通じて自閉症を有する利用者の障害特性を理解し、コミュニケーション手段を確保するよう工夫する。

★赤光支援課

- ・レクリエーション活動については、可能な限り外出の機会を設けて気分転換を図ってきたが、活動の機会が減る冬期間のレクリエーションの充実や職員の協力体制を明確にし計画性を持った活動を行う必要がある。また、地域の人材資源の活用や法人職員の協力を得た活動を取り入れて、利用者の皆さんに楽しみを提供できるように継続して取り組んでいく。（書道、音楽療法、ダンスやよさこい踊りの鑑賞、職員有志による歌や踊り）
- ・特浴の脱衣所が狭いために混雑した状況になりがちであり、順番を工夫するなど混雑の解消に努めるよう配慮しながら、快適に入浴いただくために高齢化を見据えた環境整備に努めていく。

★白光支援課

- ・研修等を通じて職員ひとり一人が虐待防止に対する意識改革に努め、利用者の権利や尊厳を重んじた支援ができるよう改善に取り組んでいく。
- ・利用者の主体的な取り組みや要望等について、利用者ひとり一人の意向を尊重しながら活動支援に取り組むことで、利用者の満足度の向上に努めていく。

★開成支援課

- ・利用者の機能低下防止への取り組みについて、今後も高齢化に伴う疾病や身体機能の低下が進む状況において、体力維持に向けた取り組みに加え、身体介護やターミナルケア等も視野に入れた医療ケアが不可欠であり、引き続き利用者の状況に応じた対応を検討していく。
- ・自閉症及び行動障害のある方に対するエンパワメントを引き出す取り組みについて、TEACCHプログラム研修への参加や先進地視察、建物の改修、評価表の作成及びトライアル支援などに引き続き継続して対応していく。

思い出いっぱい 行事スナップ

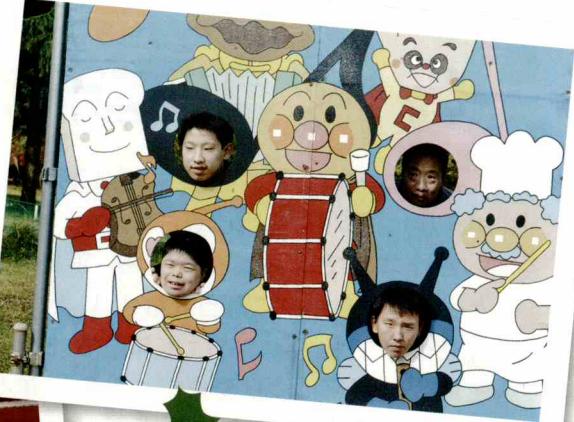


銀杏支援課
音楽療法



創生支援課
ケーキバイキング





かえで寮一日帰り旅行
高原の駅「花立ハイツ」



創生支援課
レクリエーション大会



白光支援課
レクリエーション

赤光支援課
お楽しみイベント会



コロニー就労B製品の紹介

コロニーでは就労継続支援B型事業として、果樹、畜産、園芸、窯業（土鈴）、木工（スノーポール）、製パンを行っております。

各作業場では高齢化が進み、平均年齢が57.5歳（最高84歳）ですが、利用者の皆さんにとって生きがいになっており、いきいきと作業に取り組んでいます。

その中でも、窯業では毎年干支土鈴の製作を行ってきましたが、利用者さんの高齢化に伴う生産力の低下により製作できる数が年々減っている状況です。しかし、毎年楽しみにしていただいている根強いファンの方々のご期待にお応えしたく、今年も数量限定で販売し、お陰様で完売いたしました。

どの作業も地域の皆さんとの関わりや、県内各地の事業所や個人の皆さんとの関わりがあったからこそ、長年続けて来られました。

これからも皆さんとの結びつきを大切にしながら、働く利用者さんの生きがいづくりと製品の製作販売活動に努めて参ります。



●コロニー製品の販売箇所について

販売箇所	パン	果物	花苗	鶏卵
コロニー製品直売所「歩人」	○	○	○	○
由利本荘市物産館「ゆりぶらざ」(カダーレ内)	○	○	○	○
道の駅にしめ産直	○	○	—	—
秋田しんせい農業協同組合「百彩館物産所」	—	○	○	○

*時期により変更もあります。

◆ 善意・ボランティア	能代市	杉渕	展祥	様
（入所）（八月～十二月）	横手市	佐藤	進	様
創生支援課	由利本荘市	菊地	八千男	様
白光支援課	能代市	落合	富貴子	様
創生支援課	千葉県	西目	老人クラブ	様
（退所）（八月三十一日）	西目町母子寡婦福祉会	小番	邦雄	様
創生支援課	西目町民生児童委員協議会	西目町	民生児童委員協議会	様
白光支援課	にかほ地区民生児童委員協議会	仁賀保	高等学校	様
創生支援課	県立大学本荘キャンパス	矢島	高等学校	様
（退所）（八月三十一日）	本荘高等学校	由利本荘	看護学校	様
創生支援課	美郷町千畠支部老人クラブ	美郷町	千畠支部老人クラブ	様
白光支援課	由利本荘市社会福祉協議会矢島支所	由利本荘市	社会福祉協議会矢島支所	様
創生支援課	矢島町婦人会「やまばと会」	矢島町	婦人会「やまばと会」	様
（退所）（八月三十一日）	高橋	優子さん	斎藤	良伸さん

◇利用者	赤光支援課 三浦 瞳さん (七十九歳)
創生支援課	平川 光雄さん (七十九歳)
開成支援課	柴田 修二さん (七十八歳)
銀杏支援課	高橋 志信さん (四十六歳)
銀杏支援課	佐藤 誠子さん (五十三歳)
銀杏支援課	川崎 忠男さん (七十六歳)
創生支援課	落合 勇さん (七十一歳)
銀杏支援課	土田 幸子さん (八十二歳)
創生支援課	今田 克美さん (五十九歳)
銀杏支援課	佐藤 正さん (五十五歳)
◇保護者	
創生支援課	金子 勇さんの保護者
開成支援課	原田 高治さんの母 スワさん
白光支援課	五十嵐純子さんの父 泰山さん